

未活用特許使い 学生が商品提案

最優秀に静岡文化芸術大

大学生が県内企業の未活用特許を使った新たな商品やビジネスモデルを提案する「知財活用アイデアプレゼン大会」(県産業振興財団主催、静岡信用金庫、浜松いわた信用金庫、県発明協会共催)がこのほど、静岡市内で開かれた。県内4大学から10チームが出場し、静岡文化芸術大「プラントーズ」が最優秀賞に輝

未活用特許を活用した商品やサービスのアイデアを発表する学生＝静岡市



いた。

プラントーズは筒状の容器にLEDを巻き付ける特許技術を用いて、好きなグッズなどを飾るアクリル製展示ケース「押し入れ」を提案した。ストラップ付き

で可搬性を高め、スマートフォンでの光の色や明るさを調整可能に。好きなアイドルやキャラクターを応援する「押し活ブーム」に着目し、若者を中心に需要を見込むなど市場性も解説した。

他チームからは、ケイ酸カルシウムをセメントに混合した保水性建材で調理場の温度を下げる「クールキッチン」、LEDを利用した入眠導入装置など多彩なアイデアが紹介された。

このほか、入賞チームは次の通り。

優秀賞 県立大・コーヒーソーダ、同・しろまめ▽審査員特別賞 静岡文化芸術大・プリン